

論文内容の要旨

専攻名	多文化社会学 専攻	氏名	張 禎黎 (ZHANG ZHENLI)
題名	中華街の伝統祭りにおける食文化についての考察 ー日本の南京町の中秋節と月餅を事例にー		
<p>本論文の目的は、神戸・南京町が中秋節を地域イベントとして位置付けるとともに、新たな食文化の創造に取り組んできたプロセスの中での華僑華人の役割を明らかにすることである。</p> <p>神戸・南京町は阪神淡路大震災後、地域復興をテーマに神戸の地域社会と一体となって、中国伝統文化である中秋節を再構成した。本論文では、神戸・南京町をフィールドに設定し、中華街における伝統祭りである中秋節と食文化の「月餅」について考察する。</p> <p>冒頭の目的に対し、以下二つの課題について実施した調査結果を考察した。一つ目は中秋節の導入について、神戸の地域社会と華僑華人の協同のプロセスの実態を明らかにすることである。二つ目は中秋節に関する食文化の代表例である月餅の変容についてである。月餅は、地域社会と華僑華人が融和的に新しい文化を創造するプロセスの中で、どのように変化してきたのかについて考察した。</p> <p>本論文では、日本でもっとも早く中秋節を開催した南京町を対象に、中秋節と月餅の導入と変容のプロセスについて調査、分析した。具体的には、南京町中秋節イベントへの参加による参与観察、南京町商店街振興組合と経営者への半構造インタビューを実施した。神戸華僑歴史博物館副館長、老華僑もインタビューを実施し、中秋節と華僑華人の歴史的流れと役割を調査した。調査を通じて、最初に中秋節を開催した中華街は南京町であるが、横浜と長崎が月餅販売の歴史が南京町に先行し、南京町で最初に手作り月餅を販売した職人と横浜中華街と人的関係の所在を確認できた。</p>			

氏名	張 禎黎 (ZHANG ZHENLI)
<p>本論文の各章要旨は以下の通りである。</p> <p>第1章では、本論文の事例の中秋節の歴史、発展や現状をまとめた上で、中秋節の日本での伝播と十五夜との関連性を考察した。日本における中秋節と、月餅の変容を歴史的に整理し、中秋節の日本社会への進出は歴史的に二段階のプロセスを経てきたことが明らかになった。そのプロセスの中でさらに、中秋節と月餅を伝播する担い手が華僑華人であり、華僑華人の役割と内容によって日本三大中華街で異なる実態の所在を明らかにした。</p> <p>第2章では、南京町で中秋節と月餅が再構成されてきたプロセスを考察した。南京町の歴史と現状をまとめた上で、南京町での中秋節や月餅の伝播と変容のプロセスを明らかにした。それにより、中国の伝統的祭り文化や食文化が地域社会のニーズに応じて南京町で定着してきた実態が明らかになった。</p> <p>第3章では、中秋節と月餅という中華文化の担い手としての神戸華僑華人の役割について考察した。神戸華僑華人の歴史や現状から、華僑華人が現地社会と積極的に接触しながら神戸の人々とともに南京町を地域観光のブランドとして確立、維持するプロセスや現状が明らかになった。これにより、中秋節と月餅を含めた中華文化の再創造が、中華文化を伝播する担い手である華僑華人を通じて、現地社会と連携して出来上がったことをこの章の結論として掲示した。中華文化の再創造は、グローバル化が進む現代でも、華僑華人が中秋節文化と月餅文化の担い手となり、日本の文化と融和させながら地域社会に浸透していることがうかがえる。</p> <p>今後の研究では、横浜中華街や長崎新地中華街で、中秋節や月餅の導入や変容について掘り続ける必要がある。</p>	

論 文 内 容 の 要 旨

専攻名	多文化社会学 専攻	氏 名	張 禎黎 (ZHANG ZHENLI)
題 名	Observation of the traditional festival food culture in Chinatown: A case study of Mid-Autumn Festival and mooncakes in NANKINGMACHI in Japan		
<p>The purpose of this paper is to clarify the role of overseas Chinese in the process of the creation of a new food culture in NANKINMACHI.</p> <p>After the Great Hanshin-Awaji Earthquake, Nankinmachi, with the theme of regional revival, worked together with the local community of Kobe, reconstructed the Mid-Autumn festival. This paper set Nankinmachi as the field and investigate the traditional festival and the food culture in Chinatown.</p> <p>In response to the research objectives stated at the beginning, this paper will discuss about the results of the survey conducted on the following two research topics. The first one is to clarify the process of cooperation between local communities and overseas Chinese in the introduction of the Mid-Autumn festival. The second one is about the transformation of the mooncakes, which is a representative food culture related to the Mid-Autumn festival. We will examine how the moon cake has changed in the process of creating a new culture by the local community and the overseas Chinese. In this paper, participant observation and interview are conducted. Participant observation and interviews are conducted as the research method of this paper. To clarify the historical trend and role of the overseas Chinese in spreading the Mid-Autumn festival and the mooncakes, I participated in the Mid-Autumn</p>			

氏 名	張 禎黎 (ZHANG ZHENLI)
<p>festival event of Nankinmachi in 2022 and interviewed the staffs of Nankinmachi Shopping District Promotion Association, the owners of Chinese food restaurants, the vice director of the Kobe overseas Chinese history museum and the elderly overseas Chinese.</p> <p>According to the findings, it can be seen that overseas Chinese have become the main culture carriers of spreading the Mid-Autumn festival culture and the food culture of mooncakes, and integrating with Japanese culture and penetrating into local society.</p>	